

事業所名

多機能型事業所 ぱれも・市川ラボ(児童発達支

支援プログラム

作成日

令和7年

1月

8日

法人（事業所）理念		こどもの健やかな育ちを支えるために、保育士や言語聴覚士、作業療法士、児童指導員等の専門職を配置しその専門性を発揮し、子ども一人ひとりに合わせたオーダーメイドのプログラムを立案・実施する。また、子育て支援としてペアレントトレーニングを行う。ご家庭での日々の暮らしや保育園・幼稚園での生活の困り感や不安をお聞きし一緒に検討し困り感の軽減及び解消を行う。					
支援方針		親子参加型で一人ひとりに合わせたオーダーメイドの療育を行い「できた」を積み重ね成功体験を結び付けていく療育を行う。					
営業時間		平日 9時30分から18時30分まで	学校休業日 8時45分から17時45分まで	送迎実施の有無		送迎なし	
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活動作の評価と訓練を行う。 ・身の回りを清潔にするなど健康維持・改善の支援を行う。 ・健康的な生活リズムの形成を手助ける。 					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・筋力・バランス・協調性を取り入れた活動を通し、姿勢・身のこなしの能力を高める。 ・様々な感覚を取り入れた遊びを通して、感覚・運動面の発達を促す。 					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・遊びや制作活動を通して物の機能や数、形、色などの概念を養う。 ・活動を通して関係性の把握や行動遂行の手順等を考えたり、経験したりしながら抽象思考力を養う。 ・活動を通して考えや行動を調整する力を養う。 					
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・経験や考えを話すことで相手にわかってもらえた体験を通して相手とのやりとりや談話の楽しさを養う。 ・語彙を増やし、構文力や統語力を育て言語の理解力を育てる。 ・個別や小集団での会話のやり取りの体験を通して言語を使った表現力を育てる。 ・こどもが安心して声掛けややりとりを母子遊びを通して行うことで心の育ちを養う。 					
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者、スタッフや友達と一緒に遊ぶ活動を通して他者とのかわりの経験を積む。 ・ルールのある遊びを通してルールに従いながら自分自身を発揮できるように他者やルールへの自己調整力を養う。 ・SSTのグループの中で自分発表や友達からの質問への応答及び友達の発表を聞き質問する等の活動を通して他者理解を深める。 					
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・個別療育及び保護者の小集団でのペアレントトレーニング ・家族からの相談や悩みに対する助言 ・家族の休息、リフレッシュ 		移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・保育所や学校などへの情報共有 ・移行支援会議やカンファレンスへの参加 	
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・関係する児童発達支援事業所、相談支援事業所と情報を共有し、密な連携を図る。 ・自立支援協議会や通所支援連絡会、地域勉強会への参加 ・保育所・幼稚園を訪問し集団での様子を観察し担任と対応方法及び今後の方向を共有する。 		職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・新人研修 ・法定研修（コンプライアンス、マナー・接遇、虐待防止、ハラスメント、感染予防・BCP、人権） ・ケース検討会 於：1～2/週 ・外部講師によるABA研修（講義・事例検討）於：1～2/月 	
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・「クリスマスコンサート」や「夏休みの芸術あそび」などの季節に合わせたイベント ・保護者会、保護者勉強会、外部講師による講演会 ・小集団でのペアレントトレーニングやピアサポート 					